

Let's 食育

食育に関する市民意識調査を実施しました

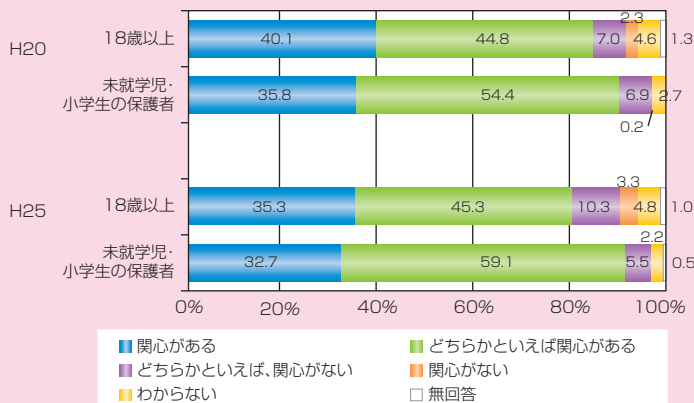
調査概要

- ◆調査対象 鹿児島市民5,800人
(無作為抽出)
- ◆調査方法 郵送法
- ◆調査期間 平成25年7月8日～7月26日
- ◆回収率 50.9%
- ◆調査内容 食育に関する意識や関心、家庭における食育の実践、食文化や伝統食、地産地消、食の安心・安全等について

鹿児島市では、「かごしま市食育推進計画」(平成21年度～平成25年度)に基づき、豊かな自然に恵まれた本市の特性を活かし、市民一人ひとりが食に関心を持ち、食を味わい、伝え、体験し、食の楽しさを身につけることを通して食育を推進する取組を行っています。

本市における食育に関する現状、課題等を把握するために「食育に関する市民意識調査」を実施いたしましたので、主なものを掲載いたします。

「食育」に関心がありますか



食育の関心度について

食育に関心がある人(「関心がある」「どちらかといえば関心がある」)の割合は、18歳以上で80.6%となっており、平成20年度調査(84.9%)と比較すると減少しています。

食育に関心がある人はその理由として、多い順に「食生活の乱れが問題になっているから」「子どもの心身の健全な発育のために必要だから」「生活習慣病の増加が問題になっているから」となっています。

郷土料理や伝統食について

鹿児島の郷土料理や伝統食を1種類でも作ることができる人の割合は、18歳以上で73.3%となっており、平成20年度調査(78.9%)と比較すると減少しています。

また、作ってみたい郷土料理、伝統食は、多い順に「鶏飯」「つけあげ」「かるかん」「豚骨」となっています。

鹿児島の郷土料理や伝統食を何種類作ることができますか(18歳以上)

